

1. 事業推進体制

職員配置

職 種	配置基準	人 員			
		正職員		契約職員	
		専従	兼務	専従	兼務
管 理 者	1	0	0.2	0	0
介護支援専門員	1	0	0.8	0	0
看 護 職	1	0	0.2	0	0
介 護 職	7	3	0	10	0
合 計	10 人	3	1.2	10	0
		14.2 人			

2. 業務内容

職 種	業務内容
管 理 者	事業所を代表し、業務の総括にあたります。
介護支援専門員	ご利用者及びご家族の相談に応じるとともに適切なサービスが提供されるよう、小規模多機能型居宅介護計画の作成・見直し及び地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等、他の関係機関との連携を図ります。
看 護 職	常にご利用者の健康状態を把握し、必要に応じて健康保持のための適切な措置を講じ、ご利用者の主治医や関係医療機関と連携を図ります。
介 護 職	小規模多機能型居宅介護の「通い」「訪問」「宿泊」の提供にあたりご利用者の心身の状況等を把握し、ご利用者に対し介護計画に沿った適切な介護を行います。

3. 事業計画

令和2年度、3年度と事業計画の中に地域貢献を計画し、ご家族や地域向けに認知症の勉強会などを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、開催できない状況が続いています。令和4年度は勉強会の開催ではなく、ご家族が知りたい情報を基に、わかりやすい言葉で資料を作り、ご家族や地域の方に配付、高齢者や認知症の理解に繋げていきたいと思いを。それにより、高齢者介護にあたる方の精神的な負担軽減とふれあいの里が相談できる場所であるという事の周知を図りたいと思いを。

令和3年度の主な日中活動は、目標に掲げた共同作品や陶芸作品の製作でした。各々のご利用者が作った小さな作品を集めて大きな壁画や立体作品に仕上げていく工程で実施しましたが、作品が仕上がった時のご利用者の喜びや達成感、側で見守り指導した職員の満足度は、想定した以上に大きく、製作活動に対する力量向上に繋がりました。令和4年度も引き続き日中活動に力を入れ、恒例となった「ご利用者作品展」を開催し満足度の向上を目指したいと思いを。

4. 品質方針

- ①自分や自分の家族が受けてみたいと思うサービスを目指します。
- ②常にご利用者のご家族の立場に立って期待やニーズを理解し、安心して快適な生活、楽しく生きがいの持てる生活を過ごしていただけるよう、きめ細かなケアサービスを目指します。
- ③ふれあいの里のサービスに留まらず、各関係機関と連携することで「24時間・365日」安心して生活できるように支援します。
- ④品質マネジメントシステムを活用、有効性を継続的に改善することで質の高いサービスを維持し、ご利用者及びご家族の満足の向上を目指します。
- ⑤職員の力量を向上することで、質の高いサービスを提供します。又、予算内で事業運営できるように、消耗品などは徹底して節約するよう努めます。

5. 品質目標

- ① 高齢者介護にあたる方の精神的な負担軽減とふれあいの里が相談できる場所であることを周知するために高齢者の理解に繋がる資料を年4回作成し配付します。
- ② 季節を感じる作品や陶芸作品等を製作し作品展を開催、ご利用者満足度100%を目指します。

6. 品質目標実施計画

品質目標を達成するために、実施項目に沿って実践し、目標達成評価シートで毎月進捗状況を確認し報告することで、ご利用者に楽しく生きがいの持てる生活を支援します。

A グループ（資料作成）山田友理恵・比屋根千夏・比嘉奈美子

B グループ（製作活動）比嘉明美・兼村智美

C グループ（製作活動）オリ成美・池原留美子

D グループ（陶芸活動）玉城清美・新垣武彦・新城昭太

E グループ（園芸活動）仲村亜紀・島袋常春

令和4年度	目標達成の為の実施項目		実施担当
4月	地域貢献（情報収集）	ご利用者が知りたい情報を聴取します	Aグループ
	製作活動（春）	春を感じる作品を製作します	Bグループ
5月	地域貢献（資料配付）	資料を作成、ご家族及び地域の方へ配付します	Aグループ
	陶芸活動（コーヒーカップ）	個性的な作品を仕上げます	Dグループ
6月	園芸活動	ご利用者と一緒に畑仕事をして、収穫した野菜をおやつ等で活用します	Eグループ
7月	製作活動（夏）	夏を感じる作品を製作します	Cグループ
8月	地域貢献（資料配付）	資料を作成、ご家族及び地域の方へ配付します	Aグループ
	陶芸活動（来年の干支）	個性的な作品を仕上げます	Dグループ

令和4年度	目標達成の為の実施項目		実施担当
9月	製作活動（秋）	秋を感じる作品を製作します	Bグループ
10月	園芸活動	ご利用者と一緒に畑仕事をして、収穫した野菜をおやつ等で活用します	Eグループ
11月	地域貢献（資料配付）	資料を作成、ご家族及び地域の方へ配付します	Aグループ
	陶芸活動（サンタクロース）	個性的な作品を仕上げます	Dグループ
12月	製作活動（冬）	冬を感じる作品を製作します	Bグループ
1月	作品展の開催	ご利用者作品展を開催します	山田友理恵 仲村 亜紀
2月	地域貢献（資料配付）	資料を作成、ご家族及び地域の方へ配付します	Aグループ
	園芸活動	ご利用者と一緒に畑仕事をして、収穫した野菜をおやつ等で活用します	Eグループ
3月	利用満足度の確認 （地域貢献としての資料配付に対するご意見含む）	アンケートと分析を実施します	新垣武彦

7. サービス計画書の策定

(1) 居宅サービス計画書（ケアプラン）

作成担当者を介護支援専門員とし居宅サービス計画を作成するものとします。

- ① 課題分析により、解決すべき課題を抽出し、ご利用者及びご家族の要望を勘案し、サービス計画書原案を作成します。
- ② サービス担当者会議を開催、ご利用者、ご家族、主治医、関係事業所及び介護サービス提供にあたる介護職員、看護職員を招集しサービス計画書原案の内容について、専門的な見地から意見を求めます。
- ③ サービス計画書の内容は、ご利用者又はご家族に対して説明し同意を得て交付します。
- ④ サービス計画書を作成後、サービス実施状況の把握を行い必要に応じて変更を行います。

(2) 小規模多機能型居宅介護計画書（小規模計画書）

作成担当者及び手順作成担当者を介護支援専門員及び担当職員とします。

- ① 小規模多機能型居宅介護計画書の作成に当たっては、地域における活動への参加の機会やご利用者の生活環境に応じた日中活動（園芸・農作業・家事作業など）及び趣味又は嗜好に応じた活動が確保されるものとなるように努めます。
- ② 小規模多機能型居宅介護計画書の内容についてご利用者又はご家族に対して説明し、文書によりご利用者の同意を得て交付します。
- ③ 小規模多機能型居宅介護計画書を作成後、介護計画の実施状況を記録し6ヶ月毎に評価見直しを行います。

8. 介護サービス

(1) 生活活動サービス

ご利用者の生活環境や趣味嗜好に応じた余暇活動、生活活動を行い、生き甲斐づくりを支援します。

- ・家事作業の継続支援（できる事を継続できるように支援）
- ・余暇活動への参加促し（園芸・グランドゴルフ・カラオケ・陶芸・手工芸等）
- ・行事参加への促し（社会見学・花見・バーベキュー会・敬老会・節分等）

(2) 食事サービス

ご利用者一人ひとりにあった食事形態や摂取量で食事を提供します。又、楽しく落ち着いて食事ができる環境づくりに努めます。

- ・高齢者向けの調理
- ・ご利用者に合わせた食事の形態
- ・食事摂取量の確認
- ・職員と一緒に会話しながら落ち着いて食事が摂れる雰囲気づくり

(3) 排泄サービス

トイレでの排泄を可能にするために「行きたいときにトイレに行くことができる」よう、ご利用者の生活リズムに沿った支援と「トイレの場所が分かる」工夫を行い、自立支援に努めます。

- ・排泄パターンの把握
- ・トイレでの排泄援助
- ・トイレまでの経路が分かるよう目印をつけ、自分で行けるように支援します。

(4) 入浴サービス

安全やプライバシーに配慮して自宅での習慣に合わせた手順で実施します。

- ・ご利用者の要望に沿った入浴時間
- ・温浴サービス

(5) 訪問サービス

ご利用者、ご家族の様態や置かれている状況に応じて訪問サービスを提供します。

- ・配食サービス
- ・訪問入浴
- ・安否確認（健康チェック）
- ・ご家族への介護指導

(6) 宿泊サービス

ご利用者やご家族の様態やご要望に応じて、宿泊サービスを提供し一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ち良く眠れるよう支援します。

- ・生活リズムに合わせた就寝、起床時間の把握
- ・ご家族の介護負担の軽減

9. リハビリテーション活動目標

ご利用者の状態把握に努め、生活の自立向上が図れるよう支援します。

- ・機能訓練
- ・生活リハビリ
- ・残存機能の活用
- ・生活レベルの向上

10. 一日の流れ

6：00 起床（宿泊者）洗顔・整容・排泄

6：30 朝食（宿泊者）口腔ケア・排泄

8：40 通い利用者のお迎え開始

9：30 バイタル測定・水分補給

10：00 朝の会（点呼・職員紹介・新聞情報の提供・食事内容の伝達）

10：30 機能訓練・学習療法（脳トレ）・入浴の開始

12：00 昼食・口腔ケア・排泄

13：30 個別活動・レク活動

15：00 おやつ

16：00 ご利用者の送り（16時・17時・18時）

17：00 夕食・口腔ケア・排泄・テレビ観賞 20：00 就寝

11. 行事計画

バーベキュー会、敬老会、運動会等の家族が参加できる行事を開催、社会見学や読谷まつり、初詣などの外出支援活動を通して他者と交流し楽しんでいただけるように支援します。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により内容を変更することがあります

令和4年度	内 容		担当者
4月	こいのぼりフェスタ 多数の鯉のぼりを揚げ、地域の子供たちの健やかな成長を願いつつ、近隣の方に喜んでいただくことを目的とします。	10,000円	仲村亜紀 島袋常春
	おやつ会（月2回）	1,000円	超遅番
5月	地域密着型運営推進会議の開催（第1回）	2,500円	管理者
	おやつ会（月2回）	1,000円	超遅番
6月	社会見学（外出支援） 外の景色を楽しみながら、いつもと違う環境で食事を楽しまします。	30,000円	新垣武彦
	おやつ会（月2回）	1,000円	超遅番
7月	夏祭り ご利用者やご家族等を招待し食事を楽しみながら親睦を図ることを目的とします。	60,000円	山田友理恵 比屋根千夏
	地域密着型運営推進会議の開催（第2回）	2,500円	管理者
	おやつ会（月2回）	1,000円	超遅番
8月	喜名青年エイサー演舞鑑賞 演舞を観賞することで旧盆を思い出し懐かしんでいただくこと（回想）を目的とします。	2,500円	超遅番
	おやつ会（月2回）	1,000円	超遅番
9月	敬老会 ご利用者やご家族、地域の方が集い、交流を図りながら長寿を祝うことを目的とします。	100,000円	比嘉明美 玉城清美
	地域密着型運営推進会議の開催（第3回）	2,500円	超遅番
	おやつ会（月2回）	1,000円	超遅番
10月	運動会 青年時代や子育て中に参加した運動会を思い出しながら、近隣保育園の園児たちと楽しく競技することを目的とします。	20,000円	新城昭太 山田友理恵
	読谷祭り見学 地域の祭りで童心に戻り交流することを目的とします	5,000円	島袋常春 オリ成美
	おやつ会（月2回）	1,000円	超遅番

令和4年度	内 容		担当者
11 月	デイサービス活動展 ご利用者が作製した作品を展示して、家族や地域の方に見ていただきながら交流することを目的とします。	3,000 円	玉城清美
	地域密着型運営推進会議の開催（第4回）	2,500 円	管理者
	おやつ会（月2回）	1,000 円	超遅番
12 月	クリスマス忘年会 クリスマスの雰囲気を感じながら一年のまとめとして楽しい時間を提供することを目的とします。	50,000 円	オリ成美 兼村智美
	年賀状作成・発送	6,000 円	オリ成美 比屋根千夏
	おやつ会（月2回）	1,000 円	超遅番
1 月	新年会 昔懐かしい正月の遊びを楽しみながら新年を祝うことを目的とします。	10,000 円	比屋根千夏
	初詣 神社に出向き新年の健康と平安を祈ることを目的とします。	3,000 円	新垣武彦
	地域密着型運営推進会議の開催（第5回）	2,500 円	管理者
	おやつ会（月2回）	1,000 円	超遅番
2 月	節分 赤鬼、青鬼の出現と共に豆まき（ボール投げ）を楽しみ、無病息災を願うことを目的とします。	3,000 円	新垣武彦 島袋常春
	花見ドライブ 春の暖かい陽気を感じながら外出を楽しみことを目的とします。	5,000 円	島袋常春 兼村智美
	生年祝い 寅年生まれご利用者の健康と長寿を願い、みんなで祝いします	10,000 円	新垣武彦 比嘉奈美子
	おやつ会（月2回）	1,000 円	超遅番
3 月	ひな祭り ひな人形を飾り、ちらし寿司などの飲食を楽しみながら交流することを目的とします。	5,000 円	池原留美子
	地域密着型運営推進会議の開催（第6回）	2,500 円	管理者
	おやつ会（月2回）	1,000 円	超遅番

12. 地域交流

(1) 実習・ボランティア

福祉の仕事を目指す学生を受入れることで、将来の福祉人材の育成及び現職員の指導者としての力量確保を図ります。実習簿や反省会等を通して実習生や教員の方のご意見を頂き、サービス改善の機会とします。また、ボランティアを受入れ地域交流を図ります。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により受入を判断致します。

実習依頼元	ボランティア
沖縄リハビリテーション学院	喜名保育園（行事参加&友愛訪問）
ソーシャルワーク専門学校	沖縄結舞踊（福祉レク&舞踊）
学校からの職場体験	地域住民（音楽・お菓子作りなど）

(2) 地域活動

介護知識と介護技術を地域住民に提供することを目的とします。

地域の行事等に参加することで地域の一員としての役割を果たします。

令和4年度	内容
随時	地域住民からの相談に応じ対応します
5月	喜名区団体清掃で地域の方と一緒に清掃活動に参加します
8月	喜名区カーサレー行事に参加します
適宜	喜名保育園の行事や防災訓練に協力参加します

13. 職員教育訓練計画

【社外研修】

ご利用者が可能な限り自立した日常生活ができるよう食事・入浴・排泄援助に関わる援助技術・知識の習得を目的とします。

対象	内容
管理者 介護支援専門員 看護職	小規模多機能型居宅介護事業所連絡会及び研修会 その他、必要な研修を随時受講
全職員	九州老人福祉施設職員研修大会 認知症に関する研修、感染対策研修、身体拘束の取組に関する研修 沖縄県老人福祉施設職員研究大会 救急救命講習会

【社内研修】

サービスの質の向上と職員の力量向上を目指して教育訓練を実施します。

令和4年度	勉強会内容	指導者
4月	倫理及び法令順守（職員心得等）	新垣武彦
5月	緊急時の対応（火災・地震など）	新城昭太
6月	認知症及び認知症のケア	玉城清美
7月	介護技術（移動・移乗介助）	山田友理恵
8月	感染症及び食中毒の発生予防とまん延防止	池原留美子
10月	ヒヤリ・ハット事例について（上半期集計）	比屋根千夏
11月	介護保険について	比嘉明美
12月	個人情報及びプライバシーの保護	兼村智美
1月	介護技術（入浴介助）	オリ成美
2月	身体拘束について	仲村亜紀
3月	ヒヤリ・ハット事例について（下半期集計）	比屋根千夏

14. 防災訓練計画

目的：火災等の予防とご利用者の安全及び被害の軽減を図ることを目的に災害管理規程に沿って実施します。

- ① 防災訓練、消火訓練及び避難誘導訓練（年2回）
- ② 防災設備点検（機器点検、総合点検）
- ③ 建物、消火用設備等の自主点検（5月・7月・9月・11月・1月・3月）

15. 固定資産・備品購入・補修工事計画・その他

品目	備考	
AED一式	297,000円	耐用年数切れに伴う買替
非接触体温計（2台）	42,000円	不足分として購入
厨房用テーブル	25,000円	劣化に伴う買替